

2013年3月25日

## 国土交通省が公表する「平成27年度燃費基準達成・向上達成レベル ベスト10」に9つものBMWモデルがランクイン

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: アラン・ハリス)の販売モデルにおいて、9つものBMWモデルが、国土交通省が公表する「平成27年度燃費基準達成・向上達成レベル ベスト10\*」にランクインしている。

第一位としてランクインしているBMW X3 xDrive20d BluePerformanceの燃費値は、18.6km/L(JC08モード)で、平成27年度燃費基準を152%過達している。

国土交通省が公表した「平成27年度燃費基準達成・向上達成レベル ベスト10\*」にランクインしているBMWモデルは、以下のとおりである。

順位	車名	平成27年度燃費基準達成・向上達成レベル
1位:	BMW X3 xDrive20d BluePerformance	152%
2位:	BMW 523d BluePerformanceツーリング	148%
4位:	BMW 523d BluePerformance	136%
5位:	BMW 320d BluePerformance	134%
5位:	BMW 320d BluePerformanceツーリング	134%
7位:	BMW X3 xDrive28i	133%
7位:	BMW 523iツーリング	133%
9位:	BMW X3 xDrive20i	131%
10位:	BMW 535iグランツーリスモ	130%

\*: 対象は平成24年末現在販売されている普通・小型自動車のうち、ハイブリッド自動車を除く。

BMWグループは、走りと省エネルギーの両立を目指しBMW EfficientDynamics(エフィシエントダイナミクス)という技術戦略を早くから採用し、欧州ではCO<sub>2</sub>削減の自主規制を達成する唯一のメーカーになるなど成果を上げてきた。このたびは日本でも同戦略の効果が改めて実証された。この戦略の3つの柱となるのが;

- 1) 高効率なBMWツインパワー・ターボ・エンジン搭載のガソリン・エンジンモデル
- 2) ハイブリッド・システムを搭載するBMW ActiveHybridモデル
- 3) クリーン・ディーゼル・エンジンを搭載したBMW BluePerformanceモデル

特に今回、上位にランクインしたクリーン・ディーゼル・エンジン搭載のBMW BluePerformanceモデルは、ディーゼル車に対する世界最高水準の排出ガス基準である日本の「ポスト新長期規制」に適合しており、CO<sub>2</sub>排出量のさらなる低減、高い燃費効率を実現している。

## BMW グループについて

BMW グループは、BMW、MINI、ロールス・ロイスというプレミアム・ブランドを擁する、自動車およびモーターサイクルのトップ・メーカーの一つであり、世界 13 カ国に 28 の製造工場を有し、140 カ国以上に販売網を構築しているグローバルな企業である。

2012 年における自動車総販売台数は 185 万台、モーターサイクルは 11 万 7 千台となっている。2012 年の売上高は 768.5 億ユーロ、税引前利益は 78.2 億ユーロを計上した。また、2012 年末時点における従業員数は 105,876 名である。

BMW グループは常に長期的な視野と責任ある行動を企業の指針として成功をおさめており、その結果、すべてのバリュー・チェーンにおける環境的および社会的持続性、責任のある製品作り、さらには資源保護に対する明確なコミットメントを企業戦略の不可分な要素として確立している。このような努力が実を結び、BMW グループはダウ・ジョーンズ・サステイナビリティ・インデックスの自動車部門において、8 年連続でトップに選定されている。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、  
BMW カスタマー・インタラクション・センター: フリーダイヤル 0120-269-437 を  
ご掲載ください。  
受付時間: 9:00-20:00 年中無休  
BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:  
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8025(企業広報)